

# 報告

## 2021年6月23日 関東支部会報告

### ショート報告&交流・茶話会

飯塚礼子（明星大学，日食情報センター）

#### 1. はじめに

2020年度関東支部会は、Mitaka ワーキンググループとの共同勉強会と茶話会と関東支部会（特別講演2つを含む8件の発表）を行った。そこで、もう1回の関東支部会を模索していたが、各支部も積極的にインターネット会議システム Zoom を使用した会を積極的に行っており、何か違う形での交流はできないものかと考えていた。相変わらず COVID-19 感染は抑えられておらず対面での開催は難しいと判断し、再び Zoom 上での開催とした。

コロナ禍における 2020 年から 2021 年 6 月に至るまで、当会以外でも非対面での天文普及に関する発表は、いたるところで開催されている。よって差別化を図るために一方的な発表ではなく、なにがしかの交流ができればとのことで関東支部代議員の中で話をしてきた。日程の都合から開催日が平日の夜からとなった。また、限られた時間内でも発表や報告の機会を積極的に設けようと考え 5 分程度の「ショート報告」を設けたところ、7 件の申し込みがあった。

#### 2. 開催に関して

開催日：2021年6月23日（水曜日）

時間：19:30～22:00

開催日が平日の夜であるために、参加数の検討が付かず事前申し込みを Web で行った。開催前日までに 50 名に近い申し込みがあった。さらに、当日においては当会の ML にて Zoom の URL を公開した。参加者の中に、開催時間までに帰宅できない旨のコメントを複

数頂いており、あとから参加される方も数名見受けられた。また、22 時までに事情により退席される方もいたので、参加者の数を把握できていないが、50 名ほどではなかったかと思う。

開催の案内は、FB（フェースブック）などの SNS でも配信したため、当会員以外の方も参加され嬉しい限りである。

#### 3. ショート報告プログラム

以下のショート報告があった。

- (1) 「最近の天体映像」 武田康男
- (2) 「#VirtualCAP2021 の参加報告」  
矢治健太郎
- (3) 「天文教育 5 月号に記載の日新館天文台跡」  
薄 謙一
- (4) 「YouTube ライブの実践」 石川勝也
- (5) 「惑星とギリシア・ローマ神話」  
三品利郎
- (6) 「笑い宇宙の国際コミュニティ」  
小野綾子
- (7) 「『長野県は宇宙県』の 2 つの WG の近況の紹介」  
大西浩次



図 1 Zoom 記念撮影（一部）

#### 4. ショート報告&交流・茶話会の内容

2021年6月23日水曜日の19時30分スタートで、関東支部会を始めた。申込当初より帰宅時間が開催時刻に間に合わない旨のご連絡を何件か受けていたため、ショート報告のスタートは20時過ぎからとしていた。

茶話会の要素も含んでいるので、松本会長の「乾杯」でスタートした。20時までは参加者の交流を深めたい意図もあったので、関東地方（東京都）から遠い距離にお住いの参加者に近況報告を頂いた。北の遠くは青森県からの参加者、南は山口県だった。北海道の方がおられたが、コロナ禍で地元に戻っての参加であった。学生が数名参加されていたので、自己紹介を頂いた。さらに、当会員以外の方もおられ、自己紹介をお願いした。

ショート報告は20時台に、3件、21時台に4件をスケジューリングした。

最初は、武田康男さんの「最近の天体映像」で、ご自身で撮影された天体写真の数々をご披露いただいた。素晴らしい画像ばかりであった。2番目は、矢治健太郎さんの「#VirtualCAP2021の参加報告」で、今まで参加されたCAPの経緯と2021年予定されているCAPの内容の紹介であった。参加者から、矢治さんを筆頭に若者が参加しやすいようWGなどの活動をされてはどうかと提案があった。3番目は薄謙一さんの「天文教育5月号に記載の日新館天文台跡」のここだけで聴けるお話をご紹介いただいた。天文遺産を残す意味をあらためて感じ取った。4番目は石川勝也さんによる「YouTubeライブの実践」で、YouTubeにおける配信方法や、実際に望遠鏡をご用意頂き、LIVE中継して頂いた。雲の間から月が映し出された。5番目は、三品利郎さんの「惑星とギリシア・ローマ神話」で、調べておられる神話と惑星の名前になっている神々についての見解である。個人的には興味深くなるほど〜と感じた。6番目は小

野綾子さんの「笑いと宇宙の国際コミュニティ」である。当会員ではいらっしゃらなかったが積極的に話し頂き、嬉しい限りである。「宇宙」を切口に様々な事業展開を考えられており、さらにユニバーサルに通じる取り組みは、天文教育普及に係わる一個人として、視野を伸ばしたい視点であった。最後は、大西浩次さんの『長野県は宇宙県』の2つのWGの近況の紹介であった。『長野県は宇宙県』は、多くの方々が前向きで積極的に取り組んでいる結果だと改めて感じることができた。以上の報告の間には、質問、交流会が開かれ、予定を30分程過ぎてから取りあえず解散とした。

しかしながら、その後も交流会が続き、26時過ぎまでZoomは開かれていたようだった。

#### 5. おわりに

今回も無料開催とし、当日は参加申込無しでも参加できるようMLやBFに案内をいただいたので、非会員の参加も確認できたのは嬉しい。ただ参加者全員を終日把握できてなかったもので、途中抜けた方にお話しできる機会を逃してしまい、今後の課題としたい。

参加者の皆様と運営に携わった方々にも改めてお礼を申し上げる。



飯塚礼子

Yf9r-iizk@asahi-net.or.jp